

## こまばの暮らし

### 敬老会



今年の敬老会は巻き寿司パーティー。ご家族と一緒に作りました。かつての「なんでも出来るお母さん」の姿が垣間見えました。



### ボランティア



お散歩ボランティアの相良さん。(右の男性) ホームの皆さんと馴染んでいます

### 地域に根づく



駒場商店街の夏祭りにみんなで出掛けました。たまには夜の外出も楽しいもんですよ。中村施設長も一緒です。



ハーモニカのボラの黒岩さん。毎週楽しみにしています。

### 関係性を築く



その場で調理するのは、分かりやすい！みんなで行くと自然に役割ができて関係性が築けます。

### 季節感を大切に

秋の味覚と言えばこれ！バルコニーで秋刀魚を焼いて食べました。皆さんサンマの骨もちゃんと取り除いて召し上がれます。



駒場野公園でバーベキューをしました。秋の木もれ陽のもと、ご家族と共に楽しく過ごしました。



### お寿司の会

11月9日(木) 昼食

ちよだ鮨さんのご厚意で、職人さんが駒場苑に来てお寿司を握って下さいます。バンド演奏もあります。どうぞお楽しみに！



### 「死を乗り越えて」

口腔癌を抱えたままホームで生活されていたご利用者が緩和ケアの病棟でお亡くなりになりました。

うちのホームに入居してすぐに、ホームに来ている訪問歯科高輪会の往診で口腔内に腫瘍が見つかりました。すぐに大学病院の口腔外科を受診、さらに国立がんセンターで診てもらい癌と診断されました。

ご家族と話し合った結果、緩和ケアを行う事になりました。できる限りホームで普通の生活をいただき、限界になったら緩和ケアの病棟に移るという方針です。

ホーム嘱託医の下津浦 Dr が痛みの緩和と緩和ケア病棟の確保をバックアップしてくださり、癌を抱えながらもホームで普通に生活することができました。

他のご利用者が励ましの言葉をかけてあげたり、喫茶やコンサートに出かけたり、メニューをお好きなハンバーグにしたり、と皆で支えました。

残念ながら緩和ケア病棟に移ってから 2 週間でお亡くなりになってしまったのですが、直前までご本人らしく生活ができたと思っています。一緒に過ごせた時間は私達の誇りです。ありがとうございました。

